

平成30年10月15日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市千秋町塩尻字山王7番5

団体名 特定非営利活動法人生活助け合い・ねこの手ネット

代表者 職・氏名 代表理事 藤 嶋 英 治

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	高齢者等の生活助け合い		
2 事業の分野 <small>(主たる分野を一つ 選択し、○で囲んで ください。)</small>	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他()	まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護
3 支援金交付申請額	2,368,073円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	3,733,550円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	3,552,110円
当該事業によって得られる収入 (c)	288,000円
支援金交付申請額※ 上限:「(b)×2/3」または「(a)-(c)」のいずれか高くない方	2,368,073円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	特定非営利活動法人生活助け合い・ねこの手ネット		
市内事務所の所在地	〒491-0815 一宮市千秋町塩尻字山王7番5		
代表者職・氏名	代表理事 藤 嶋 英 治		
設 立 年 月	平成17年 12月	構成員の人数	19人
U R L	http://		
連 絡 先 ※この申請に関する 問合せに対応できる方	(担当者氏名) 藤 嶋 英 治		
	電 話	0586-81-1090	F A X 0586-81-1090
	E-mail		
団 体 の 目 的	広く生活助け合いの要求がある高齢者等に対して、日常生活援助と送迎に関する事業を行い、生活自立及び社会活動への参加を重視して、地域社会で健やかに楽しく暮らすことによって、生活と福祉の向上に寄与する活動を目的とします。		
主 な 事 業 内 容	高齢者等の家事援助や、助け合い外出支援活動		
主 な 活 動 の 実 績	高齢者の居宅における日常生活の支援活動。 高齢者の人たちが、家庭を離れて趣味や娯楽を楽しめ、地域での行動範囲を広げ、社会活動への参加が出来るよう外出を支援する活動。 平成29年9月～平成30年8月（当法人の活動年度） 支援をした人の数 延べ 3,584人		
今年度予算額	3,733,550円	昨年度決算額	4,421,447円
条例第2条第3項に掲げる要件について	<input checked="" type="checkbox"/> すべて満たしている ・ <input type="checkbox"/> 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有（補助金等の名称： ） ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

<p>団体名</p>	<p>特定非営利活動法人生活助け合い・ねこの手ネット</p>
<p>事業の名称</p>	<p>高齢者等の生活助け合い</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください) 平成30年 4月 1日 ~ 平成31年 3月 31日</p> <p>(2) 実施場所 利用者の居宅及び外出先</p> <p>(3) 受益対象者 市内の高齢者等</p> <p>(4) 実施体制 受付は午前8時30分から午後1時まで、スタッフが電話を受け、利用者の要望に沿ってボランティア (現在 19人) を派遣します。</p> <p>(5) 具体的な内容 生活支援活動として、ゴミ出し・電球の交換・掃除や窓ふき・家具の移動・換気扇掃除など利用者の家庭に入る活動から、庭の草刈り・庭木の枝打ち・銀行での現金の引き出しの依頼等、多岐に渡っています。 利用者の居宅に出向いて、家事等の生活支援、病院や役所、銀行等への外出支援、買い物の代行を行なっています。</p> <p>利用は原則予約制で、スタッフが利用の内容を聞き、それに合ったボランティアへつなぎ、約束日時等を調整して決めていきます。</p> <p>① 車両を使った送迎外出支援の利用料は無料です。 (3日前までに予約が必要) 車両での外出支援以外の日常生活支援は②~⑤の順です。</p> <p>② 支援を受けたい内容を3日前まで予約を受けます。</p> <p>③ 利用者は当法人発行のチケットを購入してもらい、支援を受けた時に利用単位にあわせ、チケットを切ってボランティアに渡します。</p> <p>④ チケットは500円券4枚で1シート、1シート2,000円</p> <p>⑤ 車両を使った外出支援以外は、利用1単位30分で、利用券1枚 (500円券1枚) 車両での外出支援は利用整理券 (無料) を渡します。</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>支援の依頼の増加傾向に加えて、今後の行政体制において生活支援の増加が見込まれますが、ボランティアの体制が弱く対応できないことがあります。</p> <p>「有償」ボランティアであることを強調して、ボランティア参加者を広く募集する必要があると考えています。</p>	
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>高齢化社会と言われて久しい現代。</p> <p>地域で高齢者の生活を支えていくと共に、ひとりひとりの高齢者が積極的に地域の中で社会参加できる機会を提供し、力を発揮できるような働きかけをしていくことが必要だと考えています。</p> <p>わたしたちの法人の定款の事業目的は、「高齢者等の生活自立及び社会活動への参加を重視して地域社会において、健やかに楽しく暮らすことによって生活と福祉に寄与する活動」とあります。</p> <p>高齢者が楽しい生活をおくり、社会参加ができるように、日常生活を支え、地域社会に貢献できる事をめざします。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>車両での外出支援を無料で行っており、活動費の中で大きな比重を占めています。ボランティアへの燃料費等の保障も含めて、費用は寄付金で賄っています。これだけで成り立たせることはとても困難です。</p> <p>わたしたちの活動は、地域の高齢者の自立及び社会活動への参加を支える活動として、高い公共性を持った活動であり、公共負担に相応しい活動だと考えています。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p> <p>4月～3月 午前8時30分から 午後1時まで （休日は、土、日、祝日及び当法人が指定した日）</p>	<p>内 容</p> <p>実施期間 平成31年4月1日～平成32年3月31日</p> <p>実施場所 利用者の居宅や外出先</p> <p>受益対象者 市内の高齢者等</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団体名 特定非営利活動法人生活助け合い・ねこの手ネット

事業の名称 高齢者等の助け合い

収入

科 目	金額 (円)	内 訳
一宮市支援金	2,368,073	
事業収入	288,000	日常生活支援負担金 チケット 1 シート 2,000 円×月 12 枚×12 カ月 (車両での外出支援は無料)
自主財源	1,077,477	■ 会費収入・寄付収入より □ 他事業の収入より □ その他 ()
計	3,733,550	

支出

科 目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費		
旅費		
印刷製本、消耗品費	30,000	30,000
食糧費		
通信費、手数料	184,670	184,670
備品費		
人件費	3,518,880	3,337,440
使用料、賃借料		
その他		
計	3,733,550	3,552,110

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※1
	支援金算出額 (円)	
報償費		
旅費		
印刷製本、 消耗品費	30,000	印刷用紙、文具、その他
	30,000	
食糧費		
通信費、 手数料	184,670	振込手数料 1,680×12カ月=20,160円 ボランティア保険 164,510円(昨年実績より)
	184,670	
備品費※2		
人件費	3,518,880	ボランティア @898円×月215h×12カ月=2,316,840円 スタッフ @1,060円×4.5h×21日×12カ月=1,202,040円 (@900円×4.5h×21日×12カ月=1,020,600円)
	3,337,440	
使用料、 賃借料		
その他		

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを（ ）書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000円×5h×2人=10,000円 (@900円×5h×2人=9,000円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。